

【参考様式 - 4 定期点検記録様式(トンネル2/2)】

■定期点検記録様式 変状写真台帳

フリガナ 名称		路続名		国道〇〇号		定期点検業者		定期点検年月日	
〇〇トンネル 〇〇トンネル		〇〇河川国道事務所		〇〇河川国道事務所		〇〇〇〇		2019年8月1日	
写真 番号	S2			覆工 スパン 番号	S3				
変状 番号	1			変状 番号	1				
対象 箇所	覆工			対象 箇所	覆工				
変状 部位 区分	右側壁			変状 部位 区分	右アーチ				
変状 種類	外力			変状 種類	材質劣化				
健全性	応急措置前 III			健全性	応急措置前 I				
変状の発生範囲の規模		3.5mm×5m		変状の発生範囲の規模		0.5m×0.5m			
前回定期点検時の状態		幅2.0m長さ4.5m		前回定期点検時の状態		閉合ひび割れ、健全性II			
調査方針		ひび割れ進行調査		調査方針		なし			
対策履歴		なし		対策履歴		はく離防止工			
メモ		幅3.5mm長さ5.0mのひび割れ。ひび割れ進行性あり。		メモ		0.8m×1.5mのうき			
写真 番号	S7			覆工 スパン 番号	S7				
変状 番号	1			変状 番号	2				
対象 箇所	覆工			対象 箇所	覆工				
変状 部位 区分	左アーチ			変状 部位 区分	左アーチ				
変状 種類	湧水			変状 種類	材質劣化				
健全性	応急措置前 II			健全性	応急措置前 II				
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		0.4m×0.1m			
前回定期点検時の状態		目地部からの湧水、湧水、健全性II		前回定期点検時の状態		なし			
調査方針		湧水調査		調査方針		なし			
対策履歴		なし		対策履歴		なし			
メモ		目地部からの湧水、湧水		メモ		目地部の材質劣化によるうき、はく離、叩き落しによる応急措置			

※ 健全性(応急措置後)の判定区分Ⅱ～Ⅳについて添付すること。また、点検前に実施された措置により、と判定された箇所も添付すること。

※ たたき落としを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。

※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。